

2022年度 新入生状況調査 結果まとめ (概要)

I. 調査の概要

II. 結果

III. 全体のまとめ

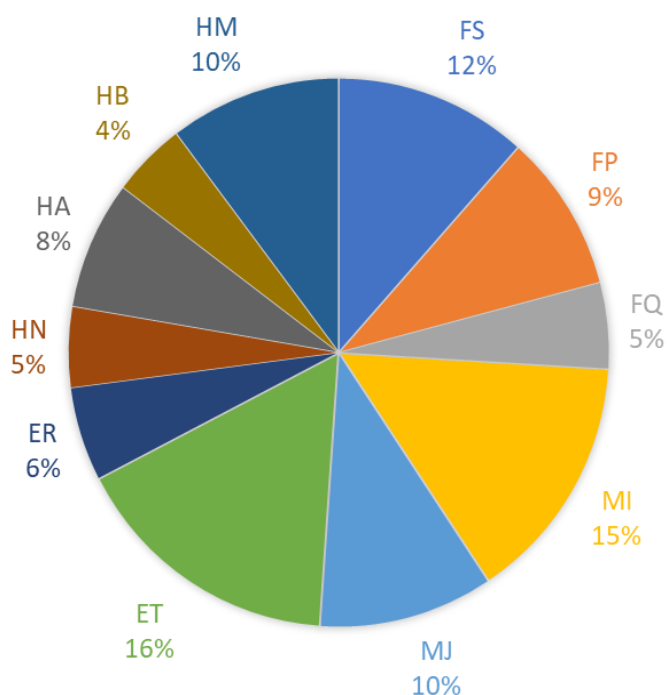
<参考資料> 2022年度 入学時アンケート調査項目

I. 調査の概要

「入学時アンケート」として、2022年5月30日（月）～6月17日（金）の期間で実施した。実際の設問は、参考資料（巻末）の通りである。

対象者数： 1,338名
回答者数： 632名
回答率： 47.2%

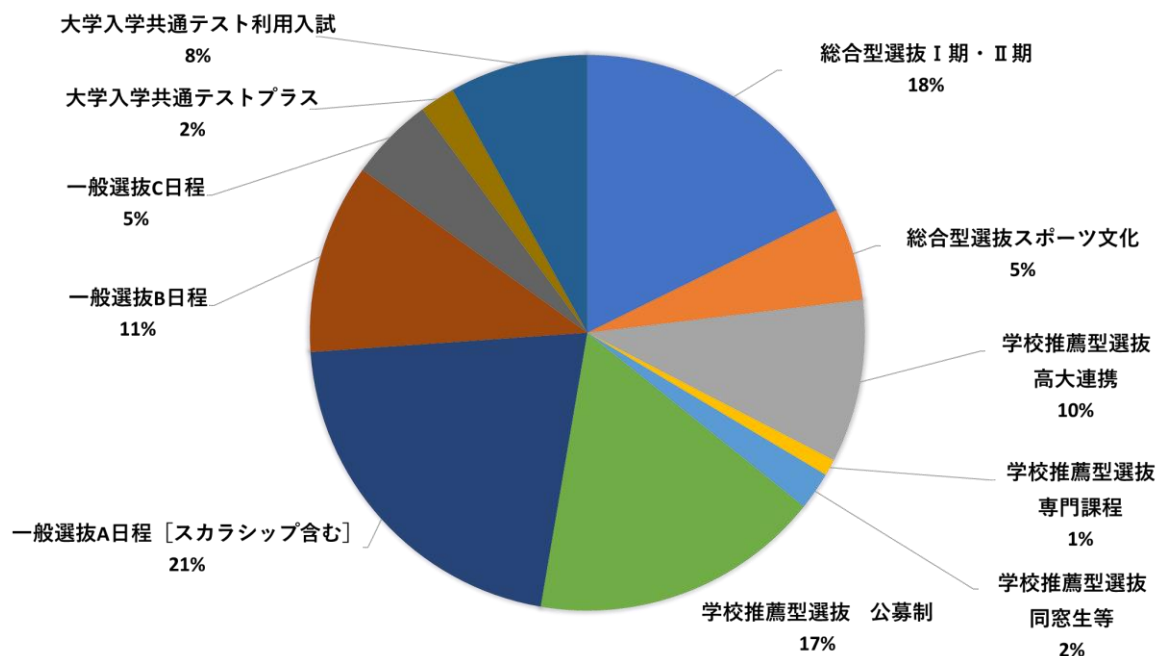
回答者所属学科の割合



II. 結果

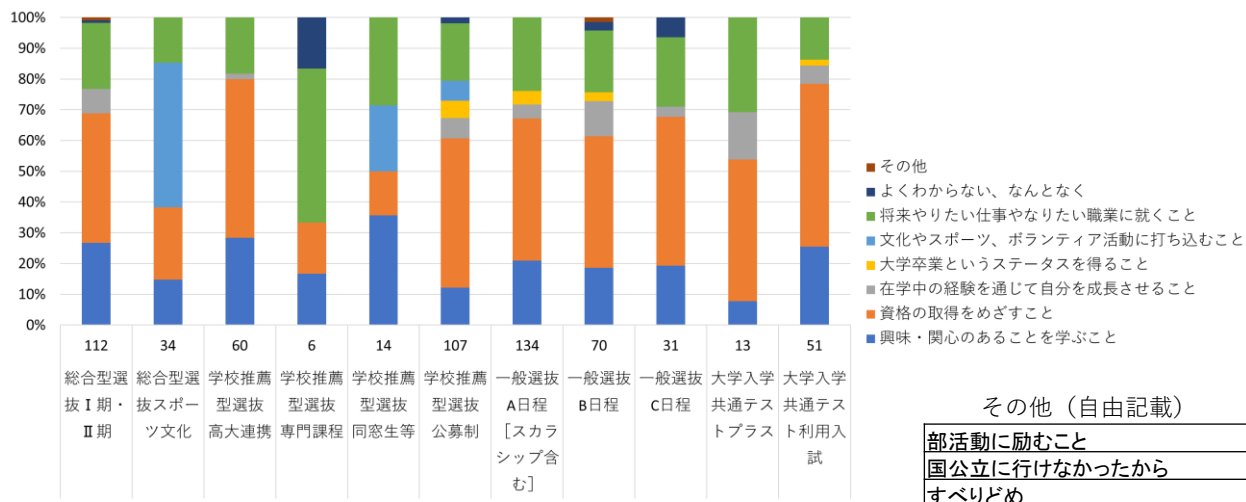
以下、各設問で尋ねた内容ごとに結果をまとめた。アンケートにおける実際の「設問文」は、巻末の資料を参照されたい。

設問1. 本学への入学が決まった入試形式



スカラシップを含んだ一般選抜A日程、総合型選抜 I期・II期、学校推薦型選抜の割合が高い。

設問2. 入学の目的（1択）



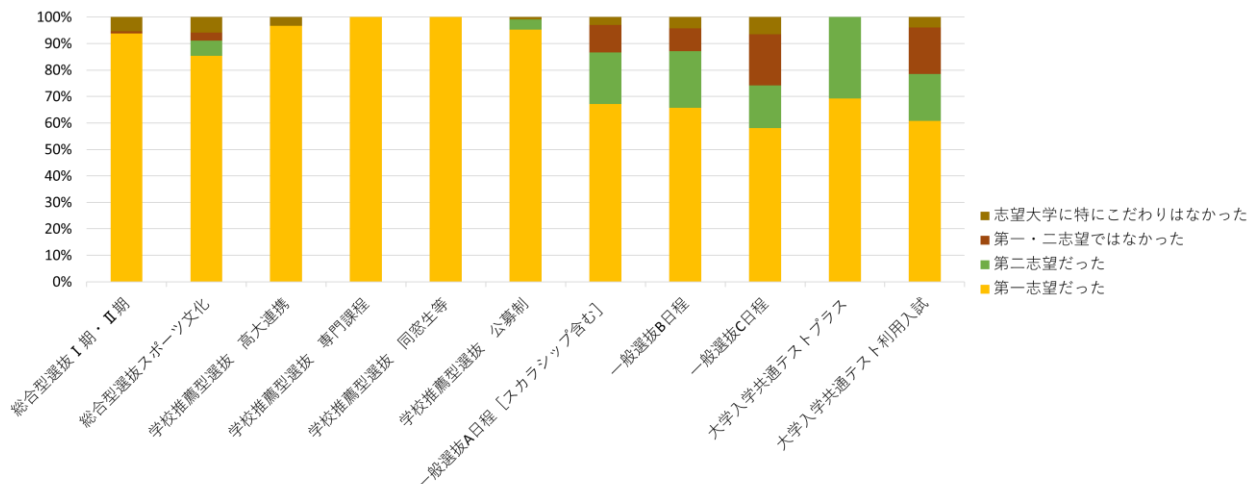
その他（自由記載）

部活動に励むこと
国公立に行けなかったから
すべりどめ

全体に「資格の取得をめざすこと」の割合が高い傾向にあるが、学校推薦においては「将来やりたい仕事ややりたい職業に就くこと」や「興味・関心のあることを学ぶこと」の回答割合が高い。

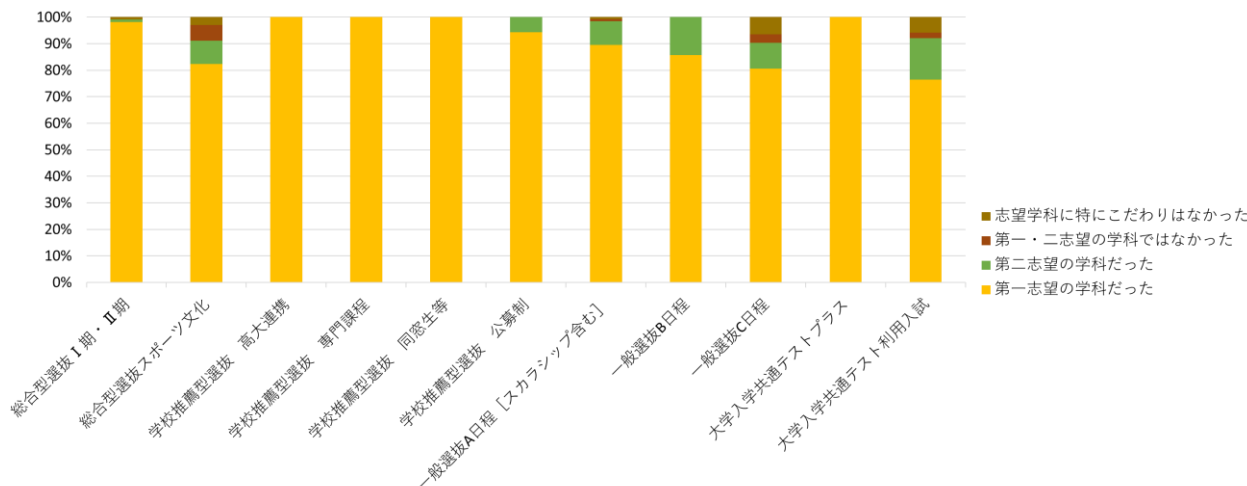
設問3. 志望順位について

①私立大学のなかでの本学の志望順位



早期の選抜試験である「総合型」・「学校推薦」により入学を決定した学生は、85%以上が本学を「第1志望」としていたのに対して、「一般選抜」で入学を決定した学生では「第1志望」とする学生の割合が70%以下に留まった。さらに、選抜試験の時期が遅いほど「第1・2志望ではなかった」と回答する者が多い傾向がみられた。

②入学した学科の志望順位

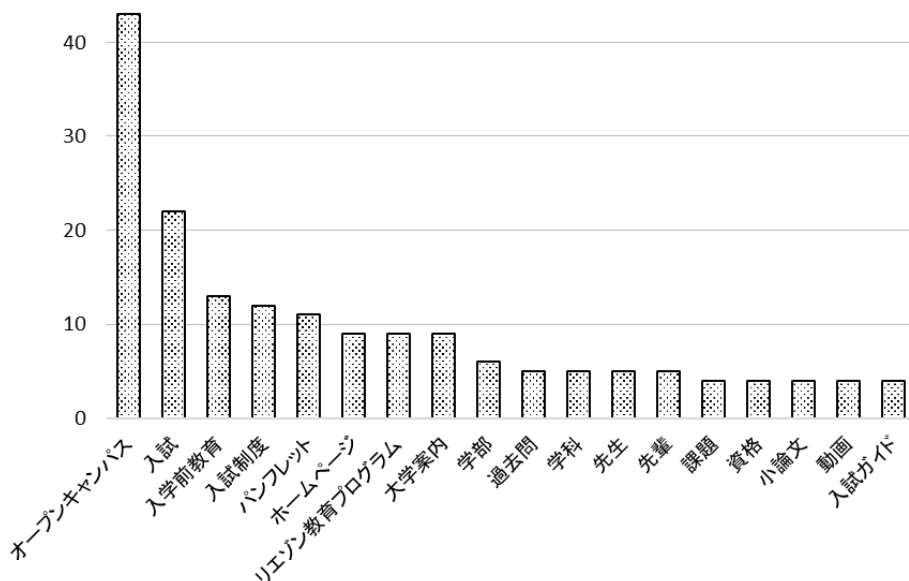


入学した学科は「第1志望」・「第2志望」をあわせて90%を超えていることから、入学した学生はほぼ希望の学科に入学できていると判断できる。

設問4. 入学に至るまでの本学の取り組み（大学案内・入試ガイド・オープンキャンパス・各種相談会・入試制度・入学前教育など）についてよかったこと、改善してほしいことや要望（自由記載）

①よかったこと（のべ169件）

主たる記述内容の頻度分布（5以上）

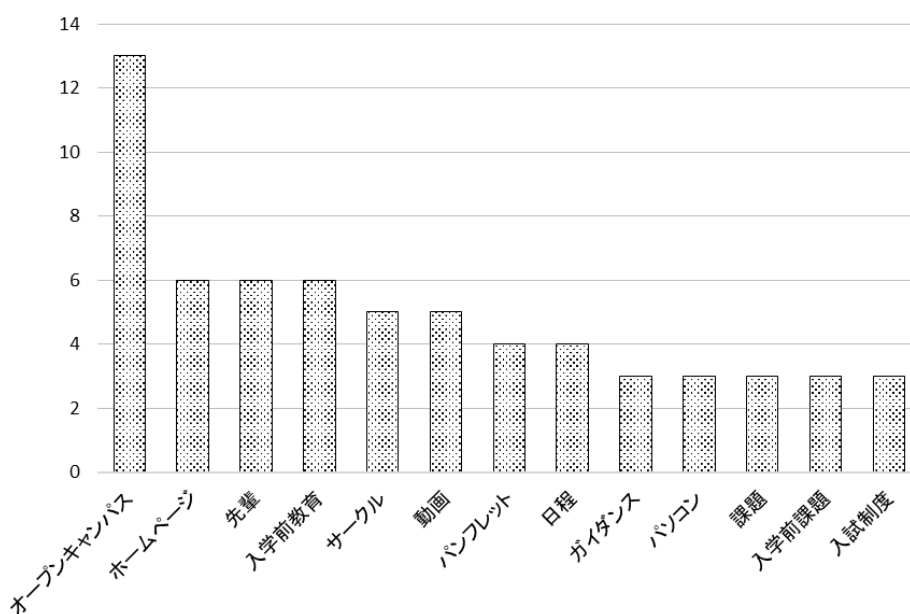


（具体的な記述から抜粋、要約）

- ・コロナ禍ではあったが、オープンキャンパスが開催されたことで自分の目で大学の校風を見ることが出来た。紙面上だけでは感じるが出来なかったのでオープンキャンパスが開催してくれてよかった。
- ・オープンキャンパスでは、先生が分かりやすく説明をしてくれて、東北福祉大学がどのような事をしていくのかを細かく知ることができました。また、図書館や美術館等の施設の説明がわかりやすく、さらに入学への意識が上がりました。
- ・オープンキャンパスでのAO入試対策と総合型入試対策講座。小論文の書き方を習えたこと、実際の講義が聞けたことと、高大連携のプログラムが充実していたこと。学長の話がよかった。
- ・各種相談会などが多く開催されており、過去問提供や、入試のポイントなどを動画サイトのアップしてくれたのがわかりやすく、よかった。
- ・リエゾン教育プログラムで、大学でどのように学んでいくのかという見通しを立てることができた。
- ・入学前教育においてノートの取り方などを詳しく説明してくれたおかげで、スムーズに大学生生活になじむことができた。

②改善してほしいことや要望（のべ88件）

主たる記述内容の頻度分布（3以上）



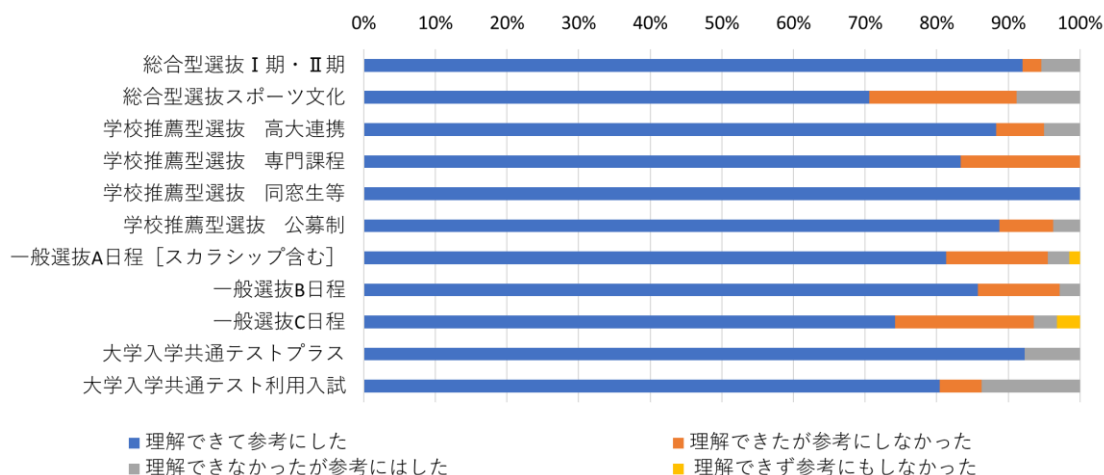
(具体的な記述から抜粋、要約)

- ・オープンキャンパスの数を増やしてほしい。図書館とかだけでなく教室案内もしてほしいです。
- ・コロナ禍ということもありましたが、オープンキャンパスで実際に通っている先輩方からお話を聞きたかったです。
- ・オープンキャンパスの日程を変更する場合、早めに知らせてほしいです。飛行機の都合等があったので。
- ・ホームページが分かりにくく、確認や連絡などのために使った共通テスト前の大事な時間を無駄にしました。
- ・ホームページが見にくく分かりにくい。大学で受けられる授業についてもっと詳しく載せてほしい。
- ・入学前課題はワープロ不可なのは、非常に辛かった。今はネット社会でもあり、入学後もほとんどの授業がパソコン上での課題提出のため、パソコンに慣れるなどの理由も込みにワープロも可にほしい。

「良かったこと」(のべ169件)、「改善要望」(のべ89件)ともに、オープンキャンパスの内容に関する記載が最多であり、受験生時代には同取組への関心が高かったことが示唆された。ホームページに関しては、分かりやすく良いとする声(7件)と充実を求める声(6件)とに二分された。要望の中には、在籍生との交流や、部・サークル活動の情報、入学後の授業に関する情報などを求めるものが散見された。

※自由記載の中には、入学後の履修登録や学修、学生生活に関する内容もみられたが、設問の趣旨と異なるので、ここでは集計から除外した。

設問5. 志望学科のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)の内容は十分に理解でき、進路選択の参考になったか

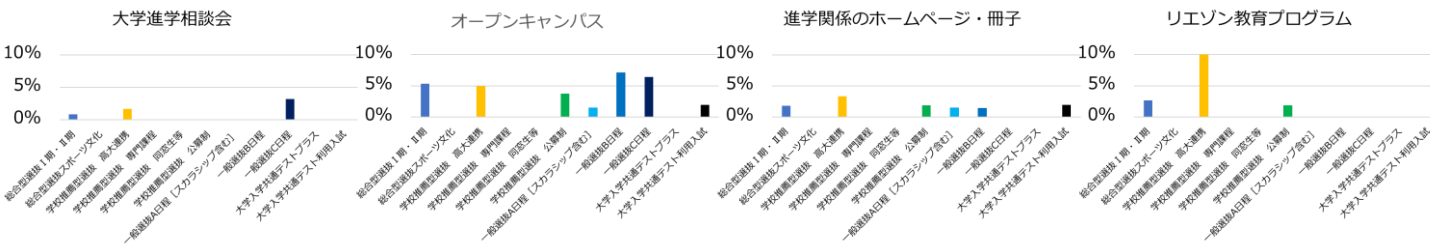
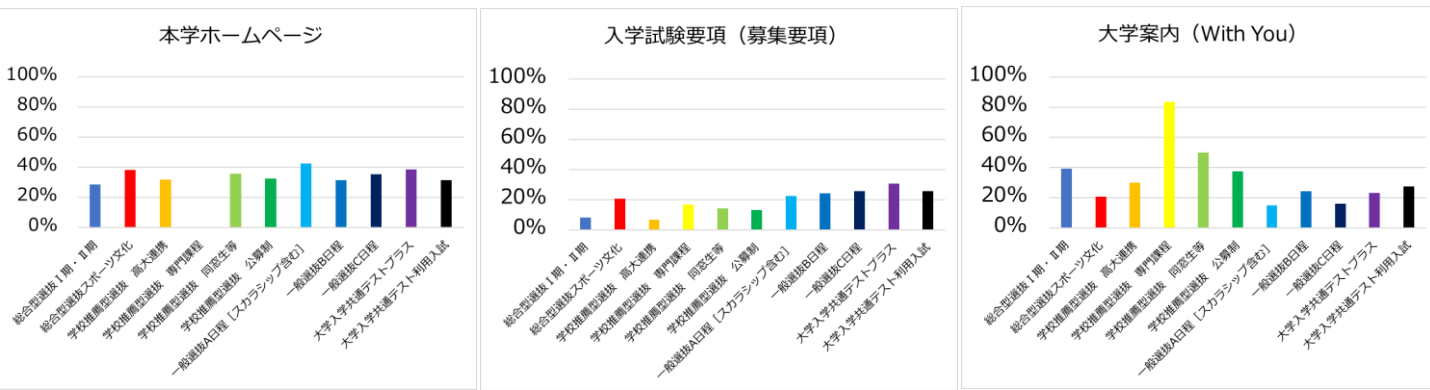


「理解できたが参考にしなかった」と回答した者が「総合型選抜スポーツ文化」「一般選抜C日程」に多いことがわかる。「総合型選抜スポーツ文化」の傾向については、「文化やスポーツ、ボランティア活動に打ち込むこと」を目的に入学した学生が多いことを反映していると推察される。すなわち、学科のアドミッション・ポリシーと入学目的とは乖離があるため、同ポリシーの内容は理解できても、それを参考にしなかったということであろう。「一般選抜C日程」については、該当年度最後の入試となるため、一定数の受験生は「合格すること」を目標に大学や学科の選択を行うと考えられるため、「理解はできるがアドミッション・ポリシーを参考にしない」比率が上がったと推察される。

設問6. アドミッション・ポリシーや入試情報を知るために活用した情報ツール(1つ以上。複数回答可)

「本学ホームページ」「入学試験要項」「大学案内」と回答した者が、全学科に共通して多数であった。

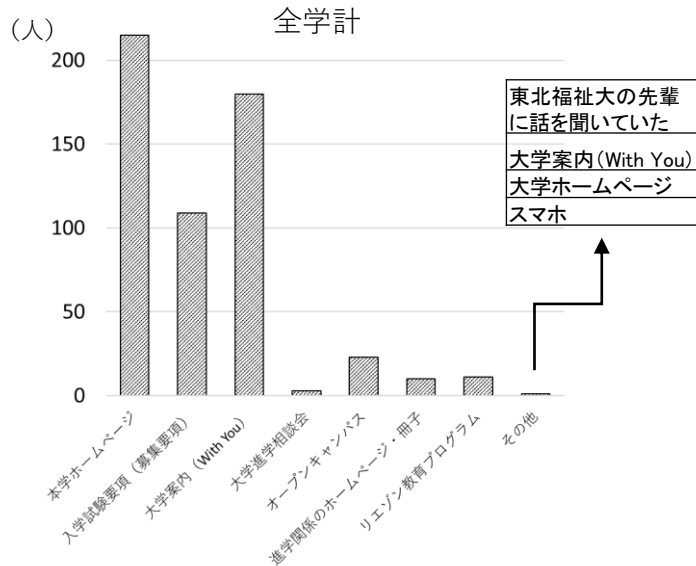
設問7. 活用した情報ツールの中で、進路選択に一番参考となったもの（1択）



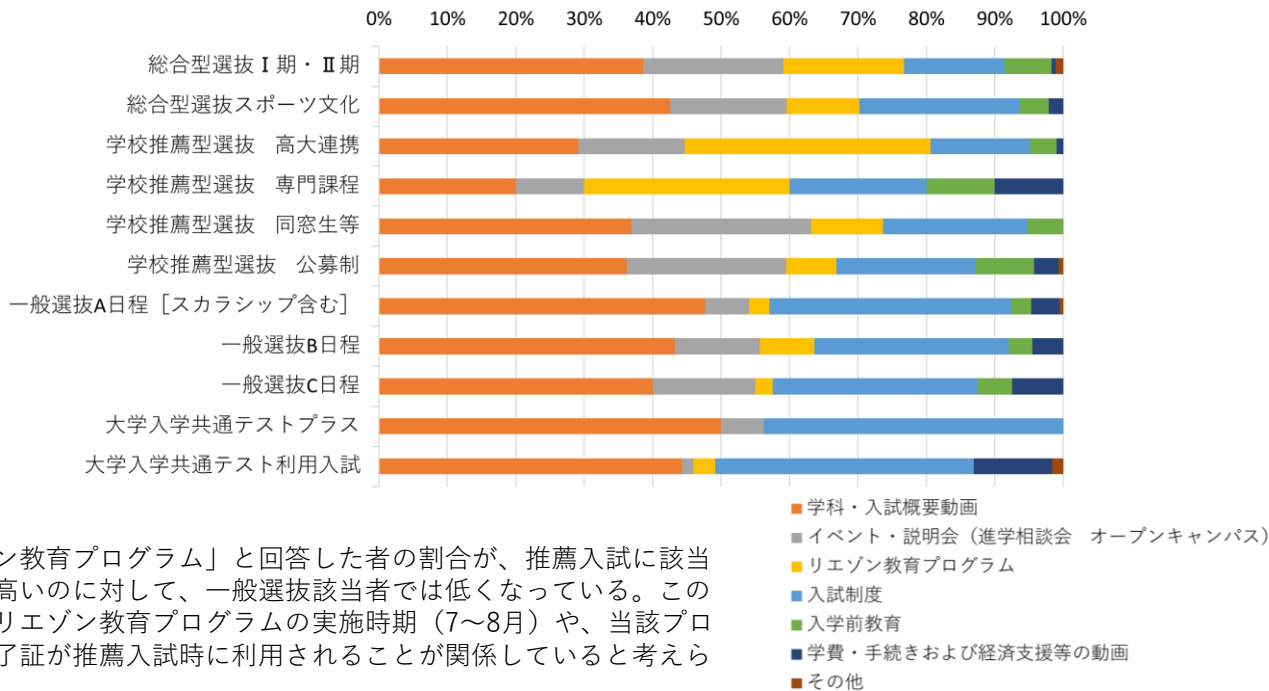
「本学ホームページ」と「大学案内」が受験生の活用する情報ツールであったことは間違いないと言える。

入試形態別のクロス集計の結果からは、「本学ホームページ」がいずれの入試形態においても20%を超える回答を得ている一方で、「一般選抜」は「入学試験要項」、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」は「大学案内」と回答する者が多かった。

これは、前者は試験対策、後者は推薦入試における面接対策の観点から、それらに掲載された情報を重要視していることが一因と推察される。



設問8. 本学ホームページ「入試情報」の内容で、参考になった内容（1択）



「リエゾン教育プログラム」と回答した者の割合が、推薦入試に該当する者で高いのに対して、一般選抜該当者では低くなっている。この結果は、リエゾン教育プログラムの実施時期（7～8月）や、当該プログラム修了証が推薦入試時に利用されることが関係していると考えられる。

設問9. 本学ホームページ「入試情報」の内容で、改善してほしいことや要望（自由記載）

（具体的な記述からカテゴリ分けして抜粋、要約）

①入試に関する情報についての要望

- ・統一と分割の違い、入学形態ごとの出願開始日や締め切り日
- ・前年度の倍率、当該年度の倍率の途中経過や最終結果、学校推薦型選抜の倍率
- ・総合型選抜や公募型選抜で受かっている人スカラシップを受けれるかどうか

②ホームページの状態に関する要望

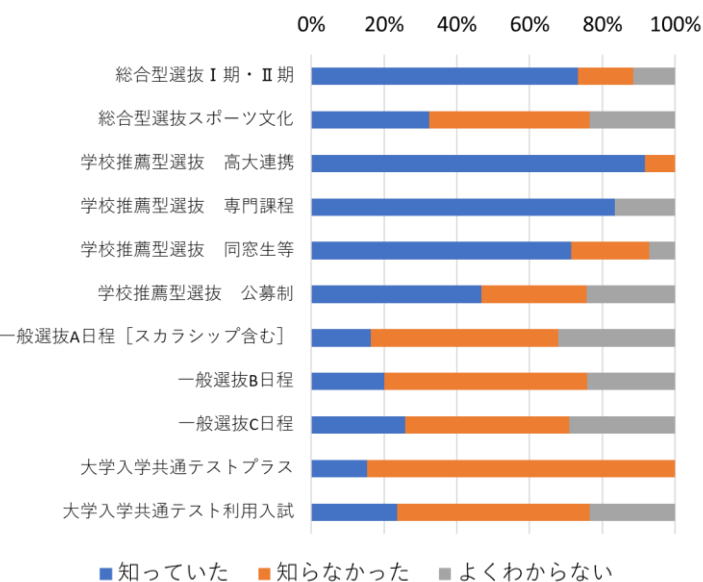
- ・ページの見やすさの向上（さまざまな要項がある中で見つけるのが大変）
- ・スマホでの可視性の向上（入試の情報（募集人数等）が書かれている表を横にスクロールしながら見るのが大変。PC版とスマ ホ版で切り替えられるようにならないか。）
- ・動画の画質向上
- ・更新頻度を上げてほしい

③その他の情報に関する要望

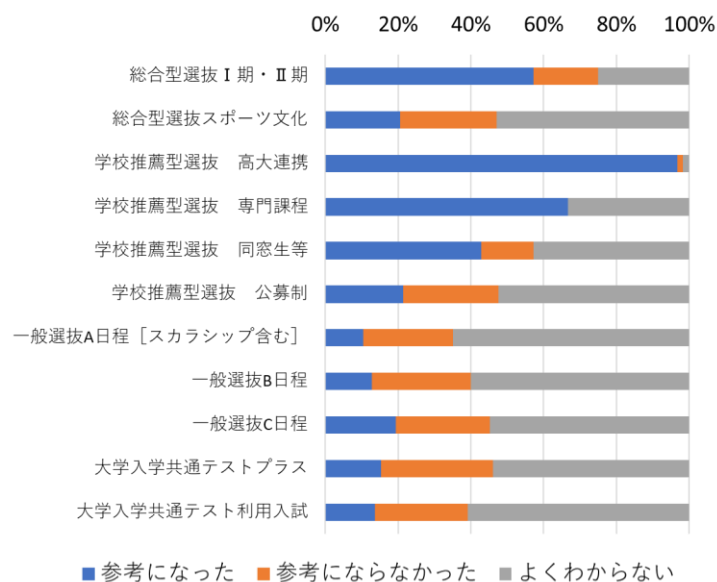
- ・部活動の内容、授業内容や選択科目についてもっと詳しく細かく
- ・貸与パソコンの情報

設問10. 高大連携について

①大学と高校の取り組み（高大連携事業）を知っていたか（1択）



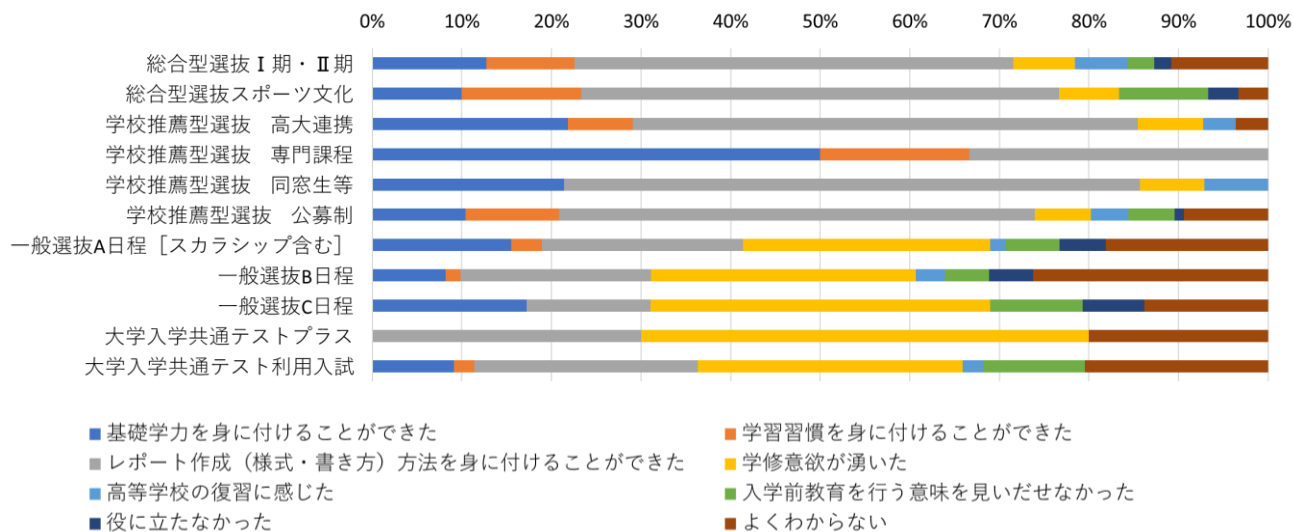
②大学と高等学校の取り組み（高大連携事業）は、志望や進路決定の参考になったか（1択）



「総合型選抜スポーツ文化」を除いた推薦入試においては「知っていた」と回答した者が多くを占めたのに対して、一般選抜では「知らなかった」と回答した者が最多であった。

「高大連携を知っていたか」の傾向と同じく、推薦入試において「参考になった」と回答した者が多く、一般選抜においてその比率は低かった。高大連携事業は7月～8月に開催されることから、早期（9～11月）に選抜が実施される推薦入試で入学を目指す者は、その時期にある程度進路が明確になっているために、参考材料となりえていいると考えられる。

③大学と高等学校の指導の下で実施している入学前教育の成果（1択）。



「役に立たなかった」、「よくわからない」を選んだ理由（自由記載）

（原文のまま）

- ・私は将来就きたい職業が明確になく悩んでいたし、明確な目的を持ってこの学校に入学したわけでもなかったもので、明確に書かなければならないレポートを書くのが辛かった。
- ・一般入試と共通テスト利用入試で合格したためレポートのみだった。
- ・レポートの作成方法をよく理解していないまま、入学前教育を行っていたため、十分な力が備わっていないと感じた。
- ・よくわからないレポートだったから。
- ・まだ学校の授業の進め方について知らないのに学修計画を立てたから。
- ・まだ科目や大学生活について何もわからないときにレポートを書きにくかったから。
- ・ぎりぎりになるまで連絡がなく、気づいたら終わっていたから。
- ・C日程で入学した学生は入学前教育を受けてないから。
- ・3月分の入学前レポートしか行っておらず、それがどのように役立つかイメージできないため。
- ・1枚しかレポートを書いていないから。

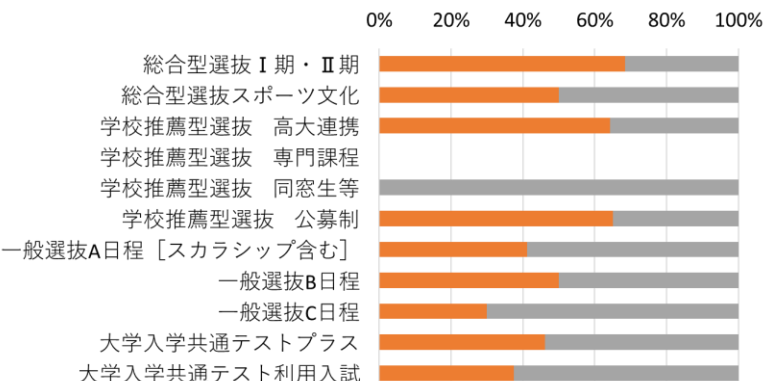
否定的な回答は推薦入試で入学を決定した学生に少なく、一般入試で入学を決定した学生に多い傾向が見いだせた。この理由の一つとして、自由記載からは、一般入試による合否決定が早くとも2月であり入学前教育を受ける機会が少ないためと推察される。

④入学前教育レポート（3月分）【学修計画書】について

④-1 作成にあたり、特に参考になったもの

「大学案内（With You）」と「入試ガイド・入学試験要綱」の両方で85%以上を占めた。

④-2 一般選抜（「A日程」「B日程」「C日程」「大学入学共通テスト」）で入学した方の入学前教育の認知度

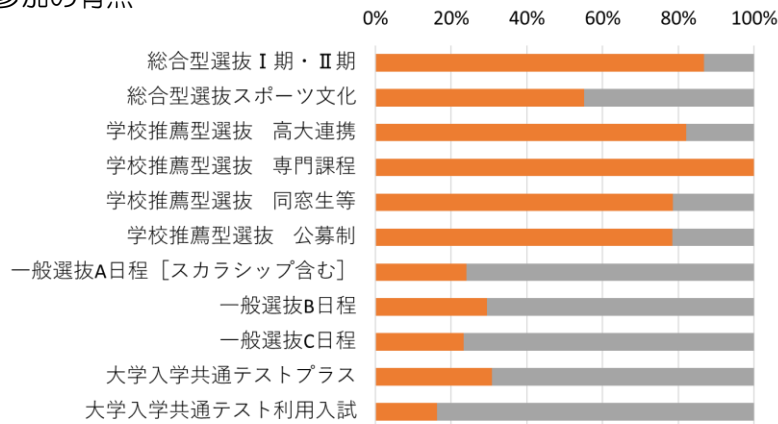


推薦入試において認知度が高いのに対して、一般選抜では認知度が低い。このような結果となった一因には、受験に向けて準備をする中で合格後のことまでは調べる余裕がないことが推察される。

■ 入学前教育があることを知っていた
■ 入学前教育があることを知らなかった

設問11. 2021年度オープンキャンパスについて

①参加の有無

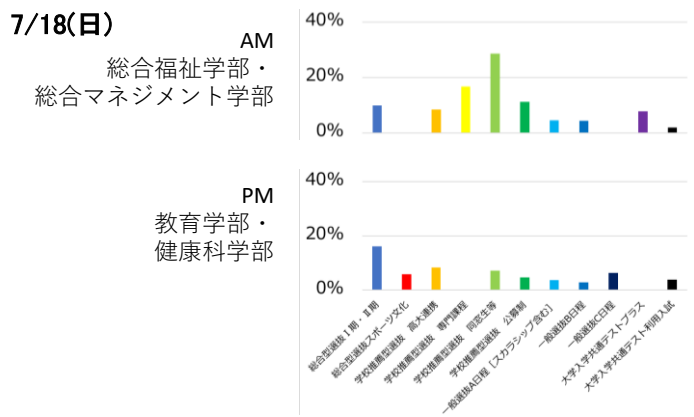
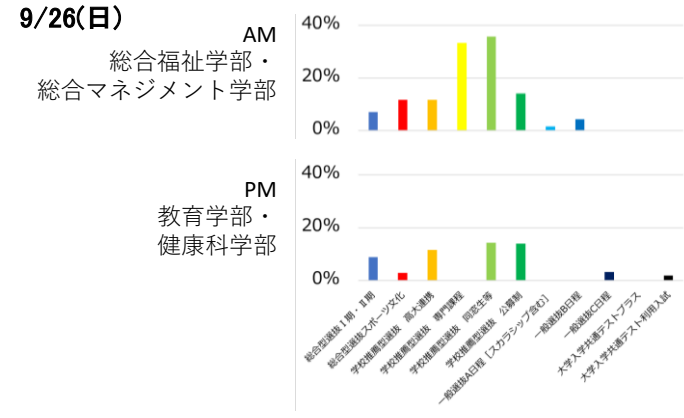
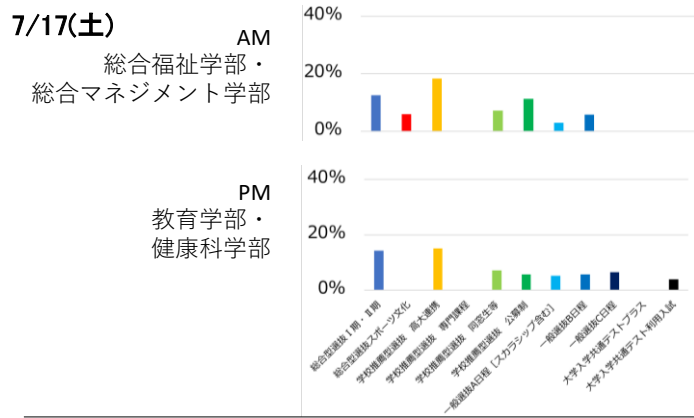
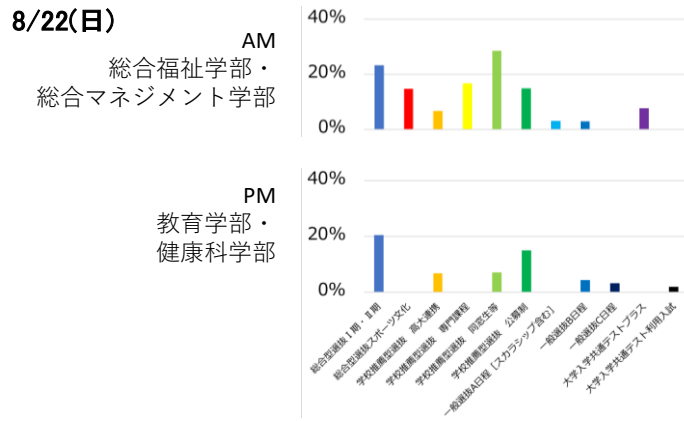
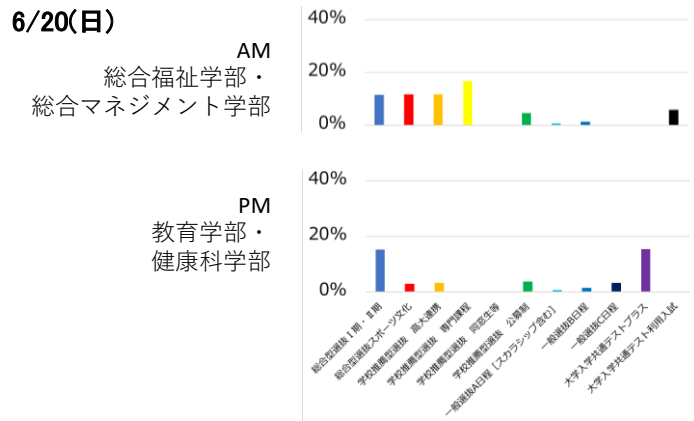


明らかに推薦入試と一般選抜とで参加と回答した学生の比率が異なる。早期に試験が実施される推薦入試を検討する多くの生徒が、オープンキャンパスへ参加していることが示唆される。

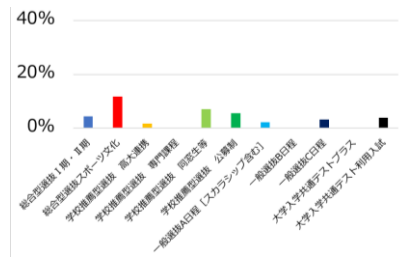
■ 参加した ■ 参加しなかった

・参加の場合 - 参加したすべてのオープンキャンパス（オンライン含む）の日程

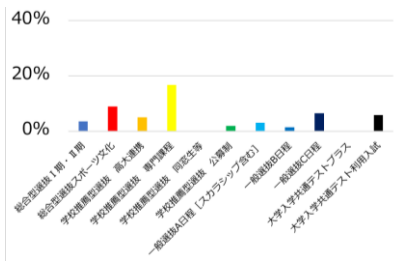
自身が入学した学科のオープンキャンパスへ参加していたことがわかるのに加えて、少数ではあるが自身の進学した学科以外の説明も受けていたことが見て取れる。入試形態別の集計結果からは、いずれの開催においても推薦入試を受験した者の方が多い傾向にあった。



オンデマンド配信

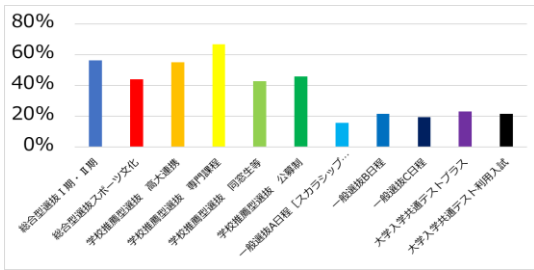


オンライン配信

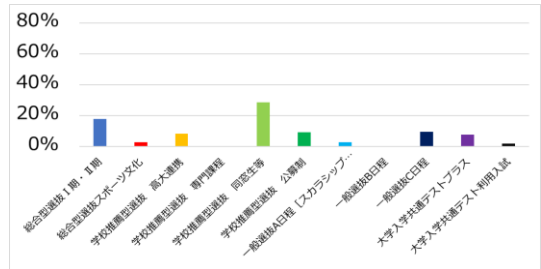


・オープンキャンパスの内容で良かったもの（複数回答可）

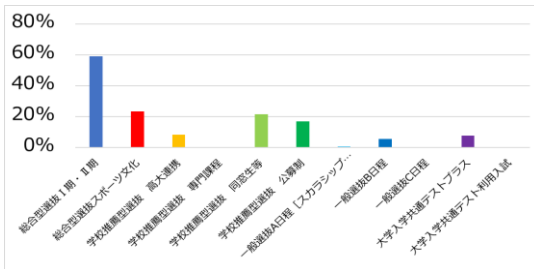
学科紹介



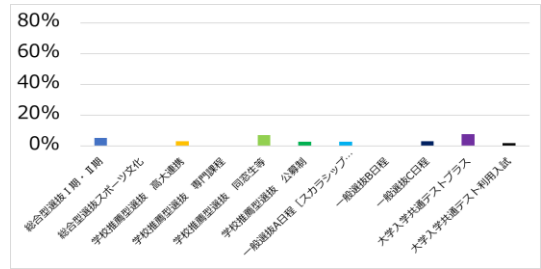
入試相談



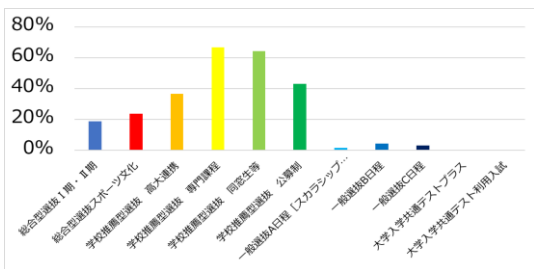
総合型選抜入試対策



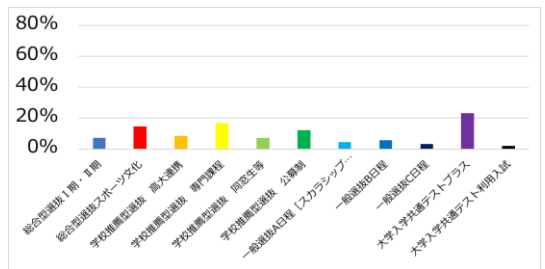
学生生活・奨学金相談



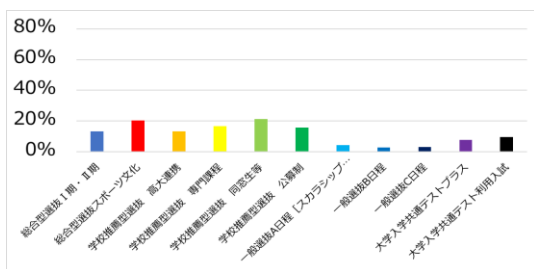
小論文対策（オンデマンド配信を含む）



学部・学科相談（資格・カリキュラム）

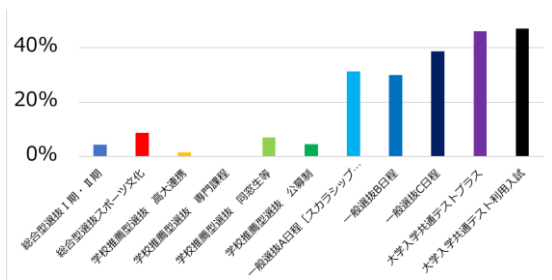


キャンパスツアー

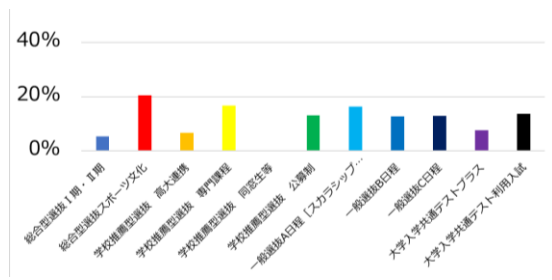


②オープンキャンパスに参加しなかった・できなかった方 - 不参加の理由（複数回答可）

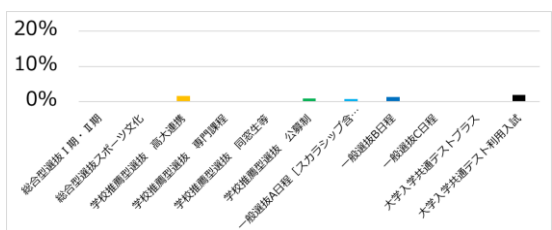
開催を知らなかった



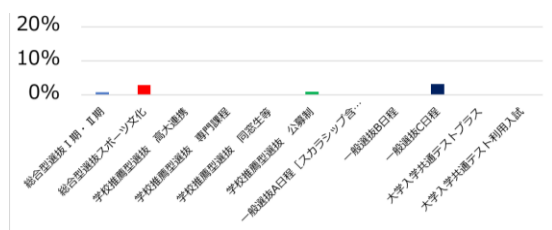
コロナ禍で県外からの移動ができなかった



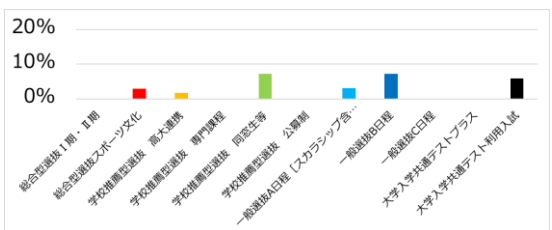
予約をしたが、当日急用ができた



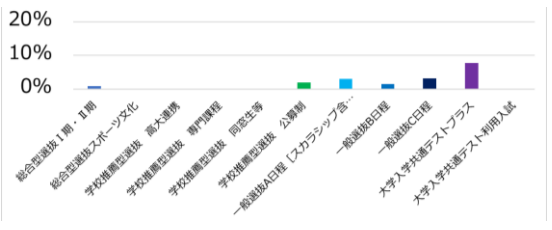
予約をせず当日来学したが、自由参加でなかった



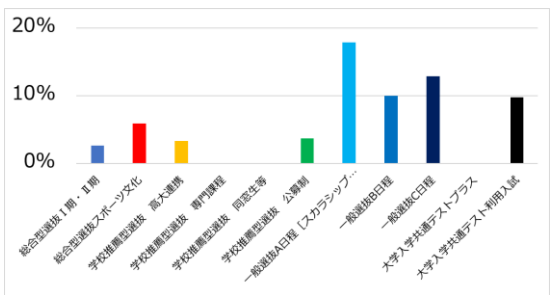
要予約参加を知らなかった



コロナ禍で高等学校がオープンキャンパス参加の自粛・禁止を行った



その他の理由



①志望順位に関係(計27件)

- ・開催時は志望校に入っておらず、本校を受験することを決める時期が遅かった。
- ・入学を決めた時期には、もうオープンキャンパスの開催が終わってしまっていた。
- ・福祉大と決めていた(そのため、情報を得る必要を感じなかった)。

②高校での活動との時間的重複(計8件)

- ・部活動と重なっていた。
- ・共通テストの勉強をしていたため。

③情報収集の必要性(計4件)

- ・前の年に(本学の)オープンキャンパスに参加したから。
- ・(本学のことは)先輩から聞いていたため。

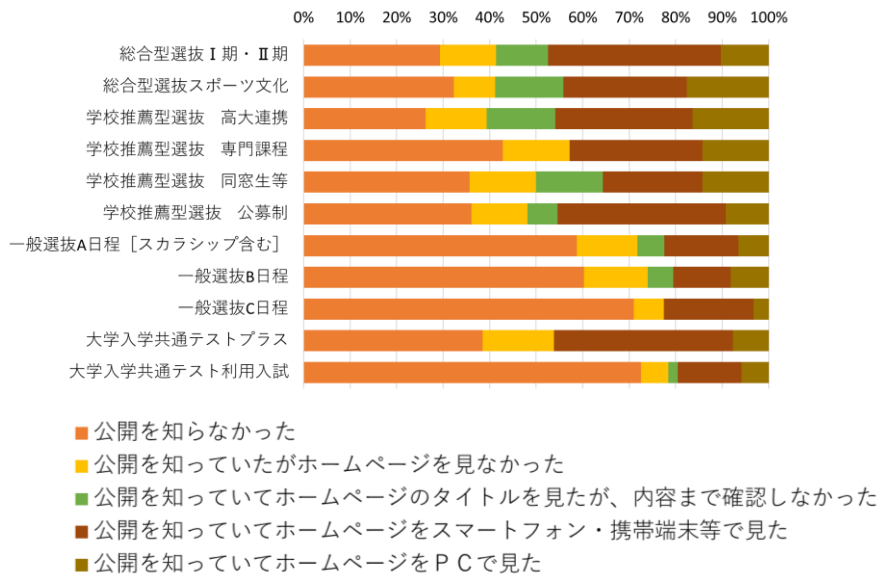
④その他(計7件)

- ・予約が間に合わなかった(予約しようと思ったがもう満員になっていた)。
- ・県外だったため、交通費の負担や時間の都合等。
- ・コロナ禍だったため。

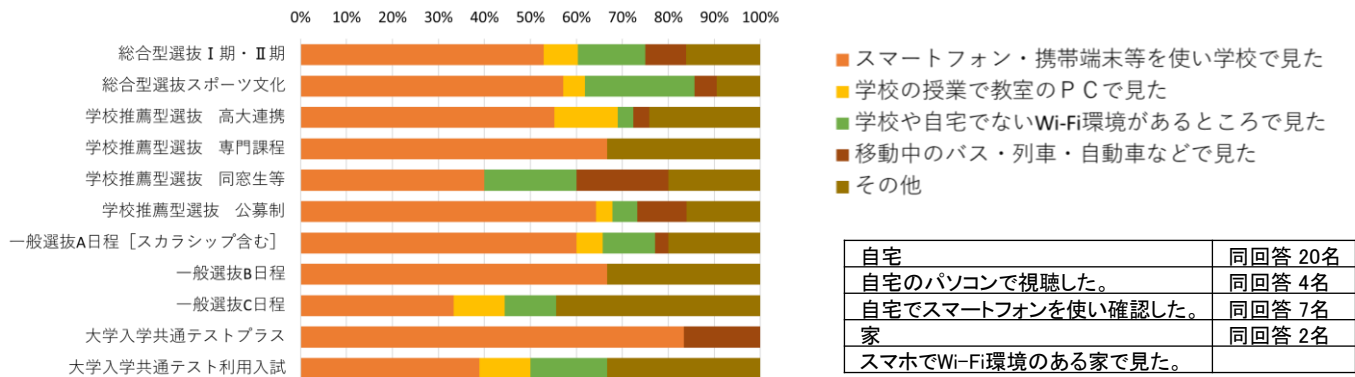
その他の理由について自由記載

(具体的な記述からカテゴリ分けして抜粋、要約)

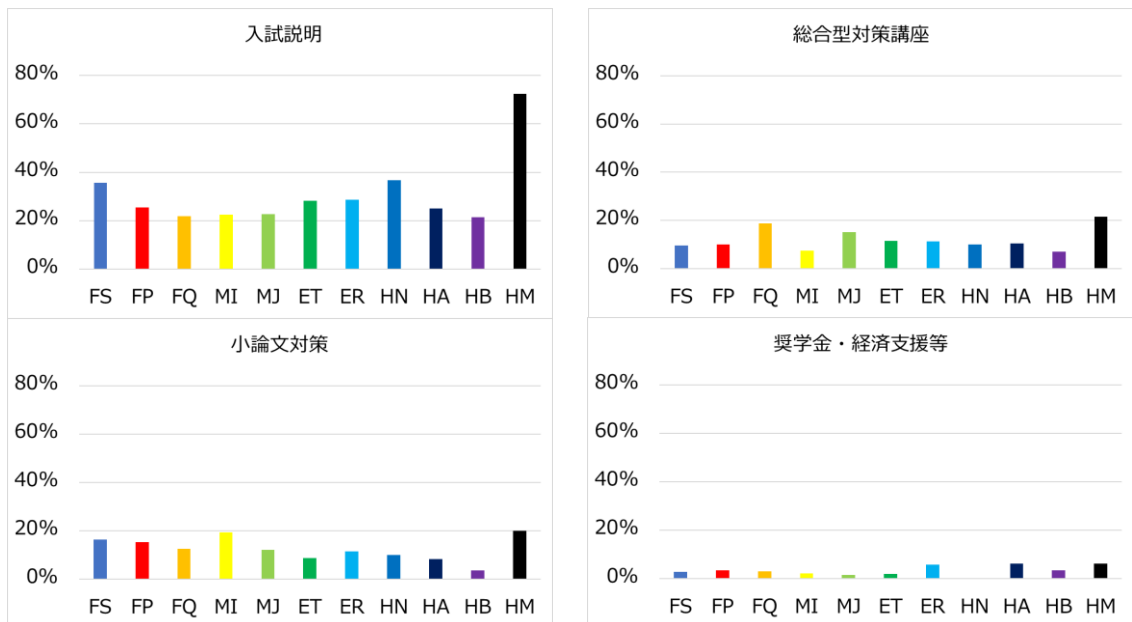
③本学ホームページにおけるオープンキャンパス動画の公開について



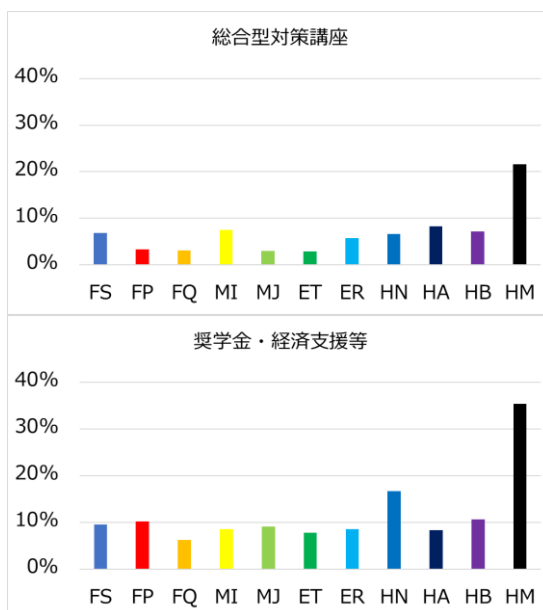
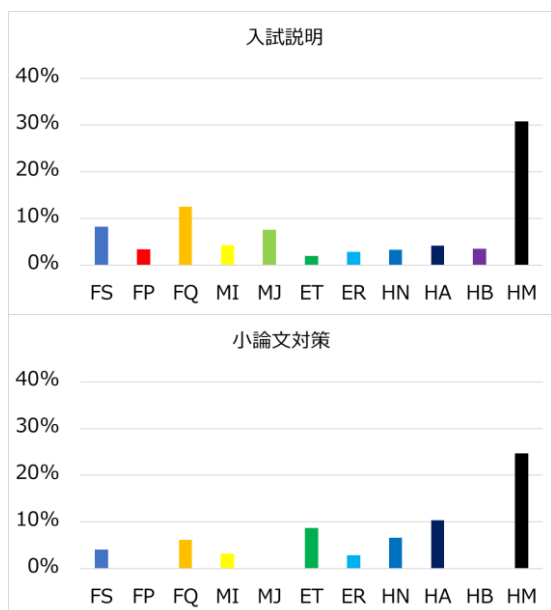
・オープンキャンパス動画を見た方 - 見た場所についてあてはまるもの（複数回答可）



・オープンキャンパス動画の内容で良かったもの（複数回答可）



- ・オープンキャンパス動画の内容で参考にならなかったもの（複数回答可）



④オープンキャンパスで是非やってほしいこと（自由記載）

（具体的な記述からカテゴリ分けして抜粋、要約）

A. 入試に関すること

- ・小論文対策、入試対策

B. 入学後の学修に関すること

- ・模擬授業（計3件）
- ・各学科の魅力の紹介（計2件）
- ・実際の授業風景の見学や、(学習の)体験（計4件）
- ・詳しい授業内容や履修要件（選択科目、抽選科目、履修登録、など）の説明、各学年の時間割(実例)の公開、資格取得に必要な科目等の告知、（計5件）

C. 入学後の学生生活に関すること

- ・サークル・部活動の紹介や体験（計20件）
- ・在籍学生に質問したり、気軽に学校生活や入学して良かったことなどを聞ける機会（計15件）
- ・学食の説明
- ・奨学金の種類と利点の詳しい説明

D. オープンキャンパスの内容に関すること

- ・オンサイトのキャンパスツアー実施(大学の様子を実際に確認、図書館や美術館の観覧、など)（計8件）
- ・予約制の廃止
- ・高校3年性がより入りたいと思えるような内容(説明)

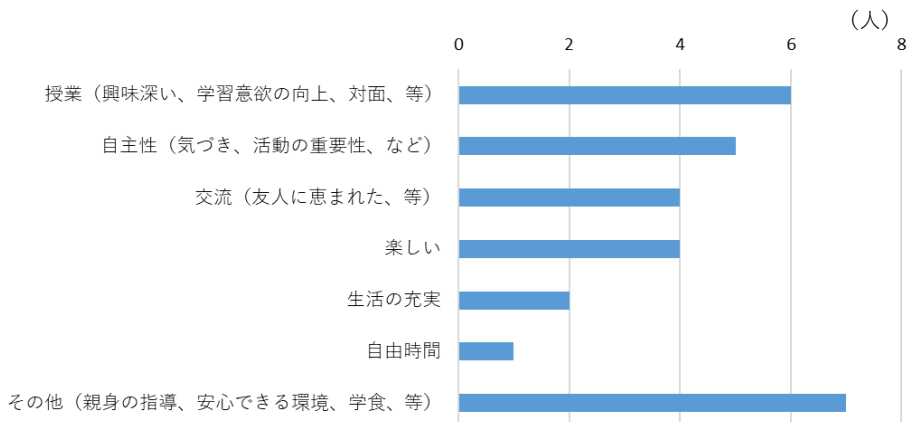
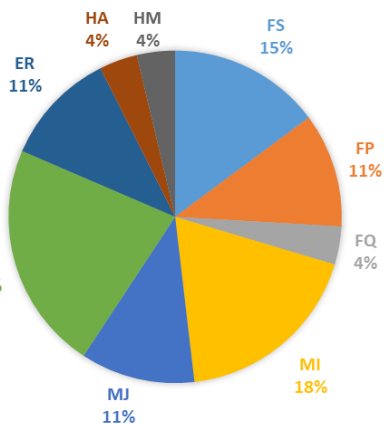
入学後の学生生活に関わる内容として、特に「部・サークル活動」や「授業」、「学内施設」の実態に関する情報提供の要望が多く、また在籍学生との交流を求める声が多かった。入試対策や奨学金に関する情報提供など、すでに実施中の内容も挙げられていた。

設問12. 入学前に思い描いていた大学生活と現在の大学生活とのギャップ（自由記載）

ポジティブな内容（のべ件数：29）

<回答者の分布>

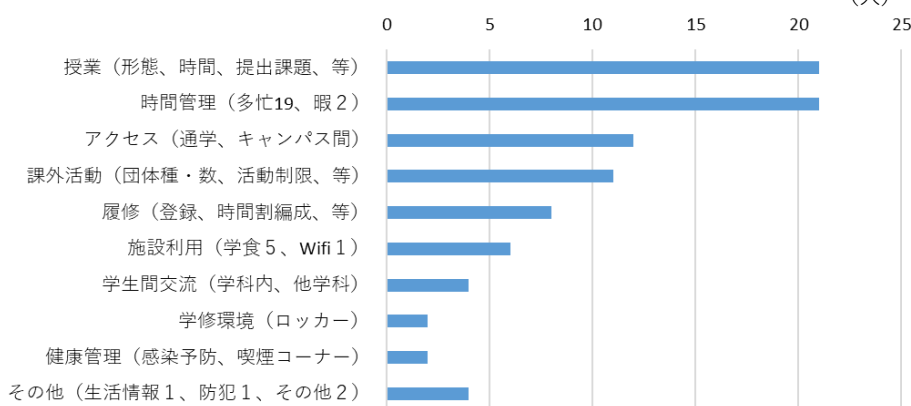
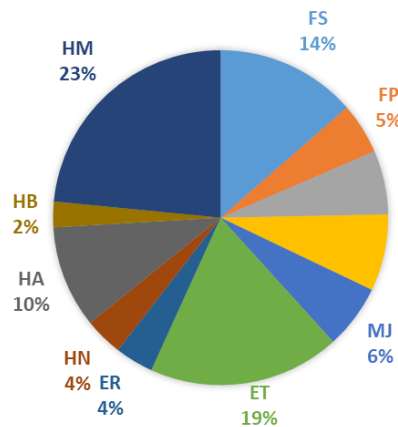
<カテゴリ別の頻度>



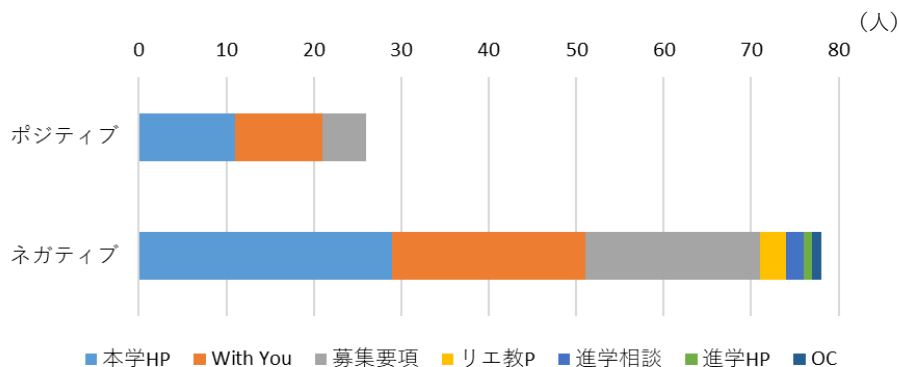
ネガティブな内容（のべ件数：91）

<回答者の分布>

<カテゴリ別の頻度>



両タイプの記述者における入学前に活用した情報ツール



のべ件数では、ネガティブな内容（想像より悪かった）の記述がポジティブな内容（想像より良かった）の3倍多かった。カテゴリ別にみると、授業に関する事、時間の使い方に関する事、が多く、通学・キャンパス間移動に関する事、課外活動に関する事、がそれに続くなど、大学一般に特徴的な事柄についてギャップを感じていることがわかる。この結果と、前述の「オープンキャンパスでの要望」と合わせると、受験生は「本学での学生生活の実態に関する情報」を欲していると考えられる。

しかしながら、これらは実際に入学しなくてはわからない事柄でもあり、また少数ながらポジティブな記述も見られるように、学生によって「ギャップ」の捉え方はさまざまであろう。従って、新入生に対して、特に上記4項目に関するオリエンテーションを充実させることで、対応は可能と考えられる。

Ⅲ. 全体のまとめ

1. 回答状況について

統計解析の結果の信頼性は、母集団の大きさと回収率に拠っており、母集団が十分に大きければ（例えば数千人規模）実質的な回収率は20%程度でもさほど低下しない。しかしながら、200～500人程度の規模であれば、一般的には少なくとも50%程度が必要とされる。2019年度は、全学の回答状況が正規分布に近く、平均75.0%（±25%）であったため、比較的信頼性の高い分析結果を報告できた。2020年度および2021年度のコロナ禍対応期間を経て、本年度は実施時期を春季に戻したが、その目的・意図の説明や実施時期の周知などが十分でなかったことは否めない。次年度へ向けての課題としたい。

2. 調査結果の扱いについて

上述の理由から、全学的な傾向を求めるにあたっては、学科の特性や回収状況が比較的反映されにくいと考えられる「入試形態ごとの結果」を参照していくのが無難と思われる。

一方、設問別に設けられた自由記載など「個」のデータに関しては、記載者は少数であっても内容としては「氷山の一角」である可能性もある。また、記述の傾向から当該学科新入生のプロファイリングが可能な場合も多いので、留意すべきと考えられる。

3. 回答傾向から推察される近年の入学生の特徴

本学に入学する学生のトレンドには、ここ5年ほど、①入学目的の多様性の減少、②第一志望の割合の増加、が続いている一方で、③「個」の多様性の顕在化、が認められる。すなわち、「明確な目的を持ち、本学の志望順位も高い」が、その目的を達成するために「本学に求めるもの」が「学生によって異なる」傾向があり、結果として、入試情報等の提供方法から入学後の履修や授業等実施の様態、学生生活のあり方に至るまで、大学側に多様な対応が求められていると推察される。

例えば、大学ホームページの閲覧による情報獲得のプロセスにおいては、「目に入る情報を収集する」場合と「知りたい情報を探す」場合とでは要求が異なる。前者を行なおうとする者にとっては「（スマホなど慣れた情報端末での）見やすいデザインや、興味を引く記事」等が重要であり、後者の場合は「トップページでの目次の明示や、サイト内検索機能の充実」を求めるであろう。また、志望校・学科の絞込みや入学後の授業科目の選択あたっても、「就業のために学ぶ」のか「学びを就業に活かす」のかといった志向性の違いによって、「適している」と感じるカリキュラムも異なってくるであろう。

4. 今後の対策と課題

学生の多様化の傾向は、18歳人口の減少や学問トレンド等を背景とした志願者数の減少が避けられない限り、当面は続くことが予想される。このため、特に入試の「選抜性」が低い学科では、入学者のいわゆる「ボリュームゾーン」が消失しており、授業をはじめとした教育的取組を行うにあたっては、従来のような「大多数の学生」が存在することを前提とした方法だけでは十分な学習効果が得られなくなると考えられる。これまで以上に学生の「個」への着目・配慮が求められると同時に、学生それぞれのゴールに向けて「伸ばす教育」を提供し、その結果に基づいて学びの成果を適切に評価するシステムが必要になるとと思われる。

調査の実施に関しては、回収率の低迷に加えて、このような利用者ニーズの多様化が結果に影響を与えている可能性が否定できない。設問設計のさらなる工夫も、次年度に向けての課題としたい。

1) 本学への入学が決まった入試形式について教えてください。

総合型選抜入試
スポーツ文化
学校推薦型選抜 高大連携
学校推薦型選抜 専門課程
学校推薦型選抜 同窓生等
学校推薦型選抜 公募制
一般選抜 A 日程 [スカラシップ含む]
一般選抜 B 日程
一般選抜 C 日程
大学入学共通テストプラス
大学入学共通テスト利用入試

2) 入学の目的についてお聞きします。あなたはどのようなことを本学入学の目標としていますか。もっともあてはまるものにひとつチェックを入れてください。(必須)

興味・関心のあることを学ぶこと
資格取得をめざすこと
在学中の経験を通じて自分を成長させること
大学卒業というステータスを得ること
文化やスポーツ、ボランティア活動に打ち込むこと
将来やりたい仕事やなりたい職業に就くこと
よくわからない、なんとなく
その他

その他と回答した方(自由回答)

3) 本学の志望順位についてお聞きします。

①-1 本学は、私立大学では何番目の志望の大学でしたか。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。(必須)

第一志望だった
第二志望だった
第一・二志望ではなかった
志望大学に特にこだわりはなかった

①-2 差し支えなければ、本学以外に受験した私立大学名(略称可)をお聞かせください。以下の欄にお書きください。(自由回答)

(本学以外に受験した私立大学名)

② 入学した学科は、本学の中では何番目の志望の学科でしたか。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。(必須)

第一志望の学科だった
第二志望の学科だった
第一・二志望の学科ではなかった
志望学科に特にこだわりはなかった

4) 入学に至るまでの大学の取り組み(大学案内・入試ガイド・オープンキャンパス・各種相談会・入試制度・入学前教育など)についてよかったこと、改善してほしいことや要望についてご意見をお聞かせください。以下の欄にお書きください。(自由回答)

(よかったこと)

(改善してほしいことや要望)

5) 志望学科のアドミッション・ポリシー:入学者受入れの方針 (以下:AP) についてお聞きします。APの内容は十分に理解でき、進路選択の参考になりましたか?あてはまるものにひとつチェックを入れてください。(必須)

- 理解できて参考にした
- 理解できたが参考にしなかった
- 理解できなかったが参考にはした
- 理解できず参考にもしなかった

6) 進路選択のためにアドミッション・ポリシーや入試情報をどのような情報ツールを活用して知ったかについてお聞きします。(複数回答可)

- 本学ホームページ
- 入学試験要項(入試ガイド・募集要項)
- 大学案内(With You)
- 大学進学相談会
- オープンキャンパス
- 進学関係のホームページ・冊子
- リエゾン教育プログラム
- 活用しなかった

7) 情報ツールを活用した方で、一番参考となった情報ツールについてお聞きします。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。(必須)

- 本学ホームページ
- 入学試験要項(入試ガイド・募集要項)
- 大学案内(With You)
- 大学進学相談会
- オープンキャンパス
- 進学関係のホームページ・冊子
- リエゾン教育プログラム
- その他

(その他と回答された方、あなた一押しの情報ツールをお聞かせください)(自由回答)

8) 本学ホームページ「入試情報」の参考になったことについてお聞きします。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。(必須)

- 学科・入試概要動画
- イベント・説明会(進学相談会 オープンキャンパス)
- リエゾン教育プログラム
- 入試制度
- 入学前教育
- 学費・手続き及び経済支援等の動画
- その他

9) 本学ホームページ「入試情報」の内容で、改善してほしいことや要望についてご意見をお聞かせください。以下の欄にお書きください。(自由回答)

(改善してほしいことや要望)

10) 高大連携についてお聞きします。

①大学と高校の取り組み(高大連携事業)を知っていましたか。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。(必須)

- 知っていた
- 知らなかった
- よくわからない

1 0) 高大連携についてお聞きします。

①大学と高校の取り組み（高大連携事業）を知っていましたか。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。（必須）

- 知っていた
- 知らなかった
- よくわからない

②大学と高等学校の取り組み（高大連携事業）は、進路決定の志望順位の参考になりましたか。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。（必須）

- 参考になった
- 参考にならなかった
- よくわからない

③大学と高等学校の指導の下、入学前教育を実施しています。入学前教育は入学後の学修に役に立ちそうですか。あてはまるものにひとつチェックを入れてください。（必須）

- 基礎学力を身に付けることができた
- 学習習慣を身に付けることができた
- レポート作成（様式・書き方）方法を身に付けることができた
- 学修意欲が湧いた
- 高等学校の復習に感じた
- 入学前教育を行う意味を見いだせなかった
- 役に立たなかった
- よくわからない

（役に立たなかった・よくわからないと回答した方）（自由回答）

④入学前教育レポート（3月分）【学修計画書】についてお聞きします。

・作成するにあたりとくに参考になったものにひとつチェックを入れてください。（必須）

- 大学案内（With You）が参考になった
- 入試ガイド・入学試験要項が参考になった
- 本学ホームページが参考になった
- 高等学校の先輩（福祉大生）に聞いた
- 高等学校の先生に聞いた
- リエゾンゼミⅠの初回講義で先生に聞いた

・入学を決めた入試形式が一般選抜（大学入学共通テスト含む）で入学を決めた方におたずねします。

- 入学前教育があることを知っていた
- 入学前教育があることを知らなかった

1 1) 2021年度オープンキャンパスについてお聞きします。

①2021年度オープンキャンパスに参加しましたか。

- 参加した
- 参加しなかった

参加した方

・参加したオープンキャンパスの開催日時すべてにチェックを入れてください。（複数回答）

- 6月20日(日)午前(総合福祉学部・総合マネジメント学部) 午後(教育学部・健康科学部)
- 7月17日(土)午前(総合福祉学部・総合マネジメント学部) 午後(教育学部・健康科学部)
- 7月18日(日)午前(総合福祉学部・総合マネジメント学部) 午後(教育学部・健康科学部)
- 8月22日(日)午前(総合福祉学部・総合マネジメント学部) 午後(教育学部・健康科学部)
- 9月26日(日)午前(総合福祉学部・総合マネジメント学部) 午後(教育学部・健康科学部)
- 9月26日(日)オンデマンド配信
- 10月24日(日)オンライン

・オープンキャンパスでよかったものすべてにチェックを入れてください。（複数回答）

学科紹介

総合型選抜入試対策

小論文対策（オンデマンド配信を含む）

入試相談

学生生活・奨学金相談

学部・学科相談（資格・カリキュラム）

キャンパスツアー

・オープンキャンパスで参考にならなかったものすべてにチェックを入れてください。（複数回答）

学科紹介

総合型選抜入試対策

小論文対策（オンデマンド配信を含む）

入試相談

学生生活・奨学金相談

学部・学科相談（資格・カリキュラム）

キャンパスツアー

参加しなかった・できなかった方で、あてはまるものすべてにチェックを入れてください。（複数回答）

開催を知らなかった

予約をしたが、当日急用ができた

予約をせず当日来学したが、自由参加でなかった

要予約参加を知らなかった

コロナ禍で県外からの移動ができなかった

コロナ禍で高等学校がオープンキャンパス参加の自粛・禁止を行った

その他の理由

（その他の理由と回答した方）（自由回答）

③本学ホームページに公開していたオープンキャンパス動画についてお聞きします。あてはまるものすべてにチェックを入れてください。（複数回答）

公開を知らなかった

公開を知っていたがホームページを見なかった

公開を知っていてホームページのタイトルを見たが、内容まで確認しなかった

公開を知っていてホームページをスマートフォン・携帯端末等で見た

公開を知っていてホームページをPCで見た

・オープンキャンパス動画を見た方にお聞きします。

見た場所はどちらかあてはまるものすべてにチェックを入れてください。（複数回答）

スマートフォン・携帯端末等を使い学校で見た

学校の授業で教室のPCで見た

自宅で見たと

学校や自宅でないWi-Fi環境があるところで見たと

移動中のバス・列車・自動車などで見た

その他（場所： ）

・オープンキャンパス動画でよかったものすべてにチェックを入れてください。（複数回答）

入試説明

総合型対策講座

小論文対策

奨学金・経済支援等

・オープンキャンパス動画で参考にならなかったものすべてにチェックを入れてください。（複数回答）

入試説明

総合型対策講座

小論文対策

奨学金・経済支援等

④オープンキャンパスで是非やってほしいことをお聞きかせください。
(自由回答)

12) 入学前に思い描いていた大学生活と現在の大学生活との間で大きな違いはありますか。
ある場合は以下の欄にお書きください。